太陽と海と緑　観光文化のまち

本部町飲酒運転根絶の町
「飲酒運転 しない させない 地域の輪」

広報 もとぶ

11

2026 | November
第452号

渡久地行政区

大綱引

12年ぶりに渡久地区の大綱が動く!!
全長66メートルの大綱
東が勝てば豊作、西が勝てば大漁

大綱引き

旗頭

シタク（牛若丸・弁慶）

道ジュネー

INDEX
- 令和8年9月30日 新町長 所信表明 2
- 本部を支える あの店 この人 4
- 寄附・寄贈、就任・退任セレモニー 5
- 本部高校NEWS 7
- 情報広場、令和7年度 本部町決算報告 ..... 8～15
- 道の駅「(仮称)もとぶオアシス」起工式 16

令和7年度
本部町決算報告
（詳しくはP10～P11へ）

私たちの町（令和8年9月30日現在）　世帯数:6,796世帯（−11）　人口:12,750人（−24）　男性:6,499人（−13）　女性:6,251人（−11）　（　）前月比

令和8年9月30日 所信表明

令和8年第6回本部町9月定例議会において、提案しております議案のご説明に先立ち、町政運営に対する私の所信の一端を申し述べ、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私は、このたび本部町長という大変重い責任を担わせていただくこととなりました。改めて、その責任の重大さに身の引き締まる思いであります。町民の皆様からお寄せいただいた声と期待をしっかりと受け止め、本部町のさらなる発展と、町民一人ひとりの幸せのため、全身全霊で町政運営に取り組んでまいります。

私は、本部町役場に33年間勤務し、福祉、教育、総務、財政、防災をはじめ、さまざまな行政分野に携わってまいりました。その中で強く感じてきたことがあります。それは、行政の仕事は、役場の中だけで完結するものではないということであります。町民の暮らしの中に課題があり、地域の現場に答えがあります。だからこそ私は、町民の皆様の声を丁寧に聞き、現場に足を運び、課題を自分の目で確かめ、その声を政策につなげる町政を進めてまいります。

私が町政運営の基本として掲げるのは、「町民と共に考え、共に進めるまちづくり」であります。町長だけで町をつくることはできません。役場だけでもできません。議会、地域、産業界、教育関係者、福祉・医療関係者、そして何より町民の皆様と一緒になって考え、知恵を出し合い、一歩ずつ前へ進んでいく。その姿勢を町政の中心に据えてまいります。

同時に、町民の皆様からいただいた意見を「聞くだけ」で終わらせてはなりません。できることは速やかに実行する。すぐにできないことであっても、どうすれば実現できるのかを考える。そして、難しい場合には、その理由を町民の皆様に丁寧に説明する。私は、対話と実行、そして説明責任を大切にする町政を目指します。

これからの町政運営において、大きく5つの基本方針を掲げ、取り組んでまいります。

第一は、物価高騰などによる町民生活への負担をできる限り軽減し、安心して暮らせる生活環境を守ることであります。

物価高騰は、子育て世帯、高齢者世帯をはじめ、町民生活や町内事業者の経営に大きな影響を与えています。町民の暮らしを守ることは行政の基本であります。そのことから町民、事業者の支援となる施策に取り組んでまいります。学校給食費の無償化については、子育て世帯の負担軽減という観点から、持続可能な財源を確保しながら取り組みを進めてまいります。また、子どもの医療、健康づくり、予防医療にも力を入れ、子育て世帯から高齢者まで、安心して生活できるまちづくりを進めます。

第二は、人口増加、そして定住人口の確保に向けた取り組みであります。

私は、本部町には「住みたい」という需要がまだまだあると考えています。その一方で、住むための住宅や建設用地が不足しているという声も多く聞いてまいりました。そこで、現在進められている空き家の利活用をさらに推進するとともに、町有地の有効活用、道路整備による土地利用の可能性の拡大など、住宅確保に向けた施策を進めてまいります。

農地についても、農業を守るという大原則を大切にしながら、地域の実情を踏まえ、関係法令や関係機関と連携を図り、住宅用地などとして活用できる土地については、その可能性を検討してまいります。また、町内で働く方々の住居確保のため、民間事業者とも連携し、社員寮や住宅整備を促進する取り組みについても検討してまいります。

人口を増やすということは、単に人数だけを増やせばよいというものではありません。本部町で働くことができる、本部町で子どもを育てることができる、そして本部町に住み続けたいと思える環境をつくることが重要であります。住宅、雇用、教育、子育てを一体的に考え、定住につながる政策を進めてまいります。

第三は、産業の振興であります。

本部町の発展には、町民の所得を増やし、町内経済を元気にすることが不可欠であります。本町には、観光、農業、漁業、商工業、建設業、福祉業をはじめ、多くの産業があります。それぞれの産業が元気になり、その利益が地域の中で循環し、町民の暮らしの豊かさにつながる仕組みをつくらなければなりません。

特に観光については、観光客の数を増やすことだけを目的とするのではなく、観光によって生み出された利益が、町内の飲食店、宿泊業、農業、漁業、商工業など幅広い分野に波及し、そこで働く皆さんの所得の向上につながる観光政策を進めてまいります。

今後、宿泊税という新たな財源も生まれます。その財源については、観光関係者だけではなく、地域住民の声にも十分耳を傾ける必要があります。そのことから、新たに協議体を立ち上げ、宿泊税の利活用、その検証をする場を設けます。観光客の受入環境の整備、交通対策、環境保全、文化の発信、人材育成など、本部町の観光の質を高め、町民生活との調和につながる施策への活用を進めてまいります。

農業については、本町を代表する果樹をはじめとする農産物の生産振興、担い手育成、機械化、付加価値向上を支援します。水産業、商工業、建設業などについても、深刻化する人手不足への対応や人材育成、デジタル技術の活用など、それぞれの現場の声を聞きながら必要な施策を進めます。

また、既存産業を守り育てるこ

と同時に、若い世代が新しいことに挑戦できる町にしていくことも重要です。新しい技術や新しい産業についても積極的に情報を収集し、本部町の地域特性を生かした新たなビジネスや雇用につながる可能性を追求してまいります。

さらに、関係機関と連携を図り、国立自然史博物館の積極的な誘致をいたします。

第四は、教育、福祉、医療の充実であります。

子どもは本部町の未来そのものであります。私は、一人ひとりの子どもの可能性を最大限に伸ばせる教育環境をつくりたいと考えています。

学習に遅れがある子どもには丁寧な支援を行い、さらに学力を伸ばしたい子どもには、その力を十分に伸ばせる環境を整える。それぞれの子どもに応じた教育が必要であります。また、特別な支援を必要とする子ども、不登校や学校生活に悩みを抱える子どもについても、学校、教育委員会、家庭、専門職が連携し、子どものSOSを決して見逃さない仕組みづくりを進めます。

ICTや電子黒板を活用した教育環境の充実、学校現場を支える支援員や専門人材の確保にも努めます。同時に、子どもたちを支える先生方が教育に集中できる環境を整えることも重要であります。

教育行政と学校現場との対話を大切にし、先生方への支援にも取り組んでまいります。

福祉については、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して生活できる本部町を目指します。子ども、高齢者、障がいのある方、生活に困難を抱えている方など、支援を必要とする方々が、「本部町に生まれてよかった」「本部町に住んでよかった」と感じられる地域社会をつくることが、行政の大切な役割であると考えています。

医療についても、病気になってから治療するだけでなく、健診、予防接種、健康づくりなど、病気を予防する取り組みを強化してまいります。また、北部地域全体の医療体制の充実について、公立沖縄北部医療センターの運営等関係機関としっかり連携してまいります。

第五は、「住みよいまちづくり」の推進であります。

子どもたちが元気に遊び、若い世代が交流し、高齢者が健康づくりを楽しむ。世代を超えて町民が集える公共空間を整えていきたいと考えています。谷茶公園の再整備、屋内ドームの建設をはじめ、子どもから高齢者まで利用できる施設や環境について、町民の皆様と一緒に考えながら整備を進めてまいります。

道路、交通、防災、生活環境の整備も重要です。平時から備えることの重要性を強く感じています。町民の生命と財産を守ることを行政の最優先課題の一つとして、防災・減災対策を進めてまいります。

また、地域ごとに抱えている課題は異なります。役場で一律に考えるのではなく、各地域に出向き、地域の皆様と直接意見を交わし、それぞれの地域に合った解決策を一緒に考えてまいります。

以上5つの基本方針の政策を実行するうえで、私が最も大切にしなければならないと考えているのが、健全な財政運営であります。

町民の皆様からいただいた税金を使って行政を行う以上、「やりたいこと」だけを並べるのではなく、「何を優先するのか」「どれだけの財源が必要なのか」「将来に過度な負担を残さないか」を十分に検討しなければなりません。

私は、財政担当として予算編成や行財政改革に携わった経験を生かし、限られた財源を最大限有効に活用してまいります。国や県の補助制度、交付金、民間活力なども積極的に活用し、必要なところにはしっかりと投資する。一方で、効果の薄い事業については見直す。その判断を恐れず、将来に責任を持てる財政運営を行ってまいります。

また、政策を実行するのは役場職員であります。私は長年職員として役場で働いてまいりました。現場で働く職員の苦労も、行政の難しさも理解しているつもりであります。町長と、そしてそれぞれの分野のプロフェッショナルである職員が同じ方向を向き、職員一人ひとりが能力を十分に発揮できる職場をつくることが、町民サービスの向上につながります。

縦割りではなく、課を越えて連携する。前例がないからできないではなく、「どうすればできるのか」を考える。そして、町民から相談を受けたときには、できる限りその場で解決への道筋を示す。町民に信頼される、明るく、温かい、動く役場を職員とともにつくってまいります。

議員各位におかれましても、町政発展という目的は同じであります。立場や考え方の違いがあったとしても、議論すべきことは十分に議論し、町民のためになる政策については力を合わせて進めていきたいと考えております。議会に対しても、丁寧な説明と情報共有を心掛け、議論を重ねながら町政を前へ進めてまいります。

私は、町民の皆様から、本部町の未来を預かる責任を与えていただいた一人であります。そのことを決して忘れず、常に謙虚な姿勢で町民の声を聞き、現場に足を運び、決断すべきときには責任を持って決断してまいります。

町政には、すぐに結果が出るものもあれば、5年、10年先を見据えて取り組まなければならないものもあります。目先の成果だけを求めるのではなく、次の世代、その次の世代が「本部町を誇りに思い、この町で未来を描ける」そう思える町を残していく。それが、今を預かる私たちの責任であります。

町民の声を聞く町政。現場を大切にする町政。財政に責任を持つ町政。そして、決めたことを実行する町政。

「町民と共に考え、共に進めるまちづくり」。

この言葉を町政運営の基本に据え、町民の皆様、議員各位、そして職員と力を合わせ、平和で温かみのある本部町の新しい未来を切り拓いてまいる決意であります。

結びに、ただいま申し上げた基本施策については、その実効性を毎年3月定例議会で発表する施政方針において、事業ごとにその財源となる予算もあわせて詳しく述べさせていただきます。

議員各位並びに町民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、町長就任にあたっての私の所信表明といたします。

令和8年9月30日

本部町長　仲宗根　章

本部を支える あの店 この人

Vol.5

NALU.（ナル）

西平（にしひら） ちひろさん

地元の食材を取り入れた親しみやすいハワイ料理

「こんにちは」から始まる、心が通うお店に

子どもの頃から料理が好きで、いつか自分の店を持ちたいと思っていました。出身の名護市のほか、本部町や今帰仁村などで物件を探す中、この場所に出会い、今年6月にハワイ料理のテイクアウト専門店をオープン。初対面でも自然に言葉を交わすハワイの文化に惹かれ、「いらっしゃいませ」ではなく「こんにちは」と声をかけるなど、親しみのある接客を心がけています。

料理は、ロコモコにはデミグラスソース、アヒステーキには特製ガーリックオイルを使うなど、日本人の口にも合うように工夫。本部町は人と人の距離が近く、農業や漁業が盛んな点も魅力。生マグロなど地元の食材を生かしたメニューにも挑戦しながら、誰からも愛される店を目指していきたいです。

近海で獲れた生マグロを、オリジナルのガーリックオイルで仕上げたアヒステーキ

店舗情報

NALU.
本部町大浜882-3
☎0980-38-0844
営業時間：11:00～LO18:30
定 休 日：水

町内各地でシニグ行事

旧暦の7月19日～26日の8日間にかけて行われるシニグ。地域によってシニグ、シヌグ、シニーグ、ウシデークとも呼ばれています。シニグ（シヌグ）は沖縄本島北部や鹿児島県、与論島などに伝わる、五穀豊穣や無病息災を祈る伝統的な豊年祈願祭の祭祀（年中行事）です。シニグ舞を行わなくなった地域が多い中、本部町では具志堅区、備瀬区、浜元区、瀬底区でシニグ舞が行われました。渡久地区（天候不良で中止）では約300年前から口頭伝承で受け継がれています。また、具志堅シニグは本部町指定無形民俗文化財に指定されています。

具志堅シニグ（天候不良のため公民館で開催）

備瀬シニグ

浜元シニグ

瀬底ウシデーク

喜納すえ子教育長 退任セレモニー

9月30日（水）に任期満了を迎えた、喜納教育長の退任セレモニーが本部町役場にて行われました。

喜納氏は本部町谷茶出身、瀬底小学校校長などを歴任し、令和5年10月から3年間本部町教育長を務め、退任式では「教育は教育委員会の仕事と思われがちですが、子どもを育てるのは学校だけでなく、家庭があり、地域があり、そして行政があります。役場の皆さんがそれぞれの持ち場で一生懸命仕事されていること、その一つ一つが実は本部町の子ども達の未来に繋がっています。本部町の益々の発展と皆さんのご健康とご活躍を願っています」と述べました。

喜納すえ子教育長退任セレモニー

退任花道

新町長に仲宗根（なかそね） 章（あきら） 氏 就任

任期満了に伴い9月13日執行された本部町長選挙に当選した、仲宗根章新町長が9月24日（木）に初登庁しました。

仲宗根町長は1967年6月生まれで、本部町東出身。第一工業大学を卒業し、1993年本部町役場に入庁し総務課長、住民生活統括監などを歴任。今年3月31日に退職され、33年間職員として勤められました。

町長就任セレモニーで仲宗根町長は「町民の方は、身近な小さな悩みを抱えておられます。その身近な小さな悩みを一緒になって解決していきたい。また、何事にもチャレンジして行きましょう。そして、町民の幸せ、町の発展のために、今後も皆さんと一緒にいい町を作って行きましょう」と意気込みを語りました。

新町長就任あいさつ

新町長初登庁

有限会社 協進 企業版ふるさと納税・子ども・子育てゆいまーる基金へ寄附

9月15日（火）本部町役場において、有限会社協進 天願勝行代表取締役より企業版ふるさと納税10万円、子ども・子育てゆいまーる基金に20万円の寄附金贈呈がありました。天願取締役は「平良町長が副町長の時代から大変お世話になっています。本部町のインフラを担わせていただき、本部町のため、これからも頑張らせていただきます」と語りました。

平良町長に寄附金を手渡す天願代表取締役

農業生産法人 株式会社もとぶ牧場 本部町ちゅらまちづくり応援へ寄附

9月9日（水）本部町役場において、株式会社もとぶ牧場代表取締役 坂口泰司社長からちゅらまちづくり応援寄附金300,000円の贈呈がありました。

もとぶ牧場は、平成元年の創業から環境に配慮した「循環型農業」を推進し、「人と自然に優しい」をテーマに掲げ牧場の運営を行っています。また、牧場からの堆肥を本部町の全農家に配布し、より良い土壌づくりで農作物が豊かに育っており、農業振興に貢献されています。坂口社長は「本部町の発展のためにとの思いで、この度も寄附をさせていただきます」と語りました。

平良町長に寄附金を手渡す坂口代表取締役社長

本部町観光協会 子ども・子育てゆいまーる基金へ寄附

9月15（火）本部町役場において、本部町観光協会 當山清博会長より子ども・子育てゆいまーる基金に12万円の寄附金贈呈がありました。

令和3年2月に本町と観光協会および商工会の3者による「本部町キャッシュレス推進に関する包括連携協定」の締結に基づいて毎年寄附をいただいています。

當山会長は「子育てが一番大事であり、いつも笑顔で健康であるのがゆいまーるの精神であります。そのためにもおおいに活躍できる場を提供できるように観光協会も努力してまいります」と語りました。

平良町長に寄附金を手渡す當山会長

社会福祉法人 志紋福祉会 みなみの里 上本部学園へ寄附

9月7日（月）上本部学園において、社会福祉法人 志紋福祉会 みなみの里 久手堅米子理事長より100万円の寄附がありました。

久手堅理事長は上本部中学校の昭和35年卒業の第2期生として、母校に恩返しをしたいとの思いと、9月30日で退任する喜納すえ子教育長とは姉妹でもあり、この機会にと思い立ったそうです。久手堅理事長は「在学中バレーボール部の練習時に、地域の方や役場の方達が練習に参加してくれ、その後、毎日のように料理を振る舞ってくれました。貧しいときでしたので美味しく食べたのが一番の思い出で、県代表としてインターハイにも出場しました」と語りました。また、贈呈後上本部学園 天久孝雄校長から感謝状が贈られました。

上本部学園から感謝状の贈呈

天久校長に寄附金を手渡す久手堅理事長

もとぶウェルネスフーズ シークヮーサージュースを寄贈

9月17日（木）本部町役場において、農業生産法人もとぶウェルネスフーズ 上原徳和取締役統括部長から町内幼稚園、小中学校の児童生徒、職員にシークヮーサージュース1,500本の寄贈がありました。

同社による寄贈は、2021年から6回目となります。上原取締役統括部長は「本部町はシークヮーサーの産地なので、子どもたちに興味を持ってもらいたい。また、小学生からの提案で新商品の開発も進んでおり、今後もシークヮーサーの関連商品を開発し、町内に還元したい」と語りました。

上原取締役統括部長から喜納教育長へシークヮーサージュースが手渡されました

令和8年度10月号

OKINAWA
もとぶ高校
魅力化プロジェクト

小さな学校 大きな夢

本部高校 NEWS

vol.41

9月11日(金)、各クラス好きな所に行き自由に楽しみました！ 『遠足』

全1年生：ビーチ

初めての遠足となり、クラスのみんなでTシャツを揃え参加しました。バレーボールやビーチフラッグで遊ぶなど様々な活動を楽しんだようで「来年も楽しみ！」という声が聞かれました。

全2年生/3年2組：ラウンドワン

ボウリングやゲームセンターなどそれぞれ好きな場所で自由に楽しみました。中でも人気だったのがローラースケートで、苦戦しながらも楽しそうに滑る姿が見られました。

3年1組：北谷

アメリカンビレッジで遊んだのちお昼ご飯は自由に食べ、ビーチやボウリングなどで遊び「最後の遠足最高でした！」と友達との時間を満喫されたようです。

『11月14日は、本高祭！』

今年は“創立60周年”記念式典もあります

今年は本校創立60周年！
各クラスで展示やバザーが行われた後、体育館で記念式典が行われます。毎年大人気の“お化け屋敷”をはじめ、個性あふれる出し物もたくさんあります！ぜひお越しください～！

出展内容
1-1 釣り堀＆フォトスポット
1-2 縁日
2-1 お化け屋敷
2-2 屋台ゲーム
3-1 ダンス
3-2メイド喫茶

第６回本高祭　11月14日(土)
10:00～14:30 展示やバザー(各教室)
15:30～16:00 創立60周年記念式典(体育館)

編集後記

10月号 編集長
夢実現武2年　比嘉心桜

今回の広報を通して大変だったのは、記事に書くための情報収集や写真集めなどで、不慣れな事が多くとても焦りながらの新聞作りになりました。普段からしないことが多いので大変な事がありましたが、この経験を今後に繋げていきたいと思いました。

リーダー研修

9月29日、文化交流センターにて、リーダー研修が行われました。研修では、レクリエーションに挑戦。お題に対してチームで熱心に知恵を出し合い、楽しみながら深く交流する姿が見られたようです。今回の体験で深めることができた仲やリーダーとしての自覚をこれからの行事や学校生活にも活かして、より良い学校づくりを引っ張っていってほしいです。

台風接近時のライフラインの備えには、「充電の確保、水の備え、非常食の準備」を忘れずに！

令和8年度 本部っ子短期留学チャレンジ事業 海外短期留学報告会

9月10日（木）本部町役場において、海外短期留学報告会が行われました。

令和8年7月9日～31日までアメリカ合衆国（ワシントン州立大学）で中学生・高校生15名が参加しました。ほとんどのメンバーが初の海外留学で不安と期待が入り交じった短期留学となりました。将来を担う中高生が英語圏に行き、現地大学内の寮等に滞在し、専門講師による英語の集中講座や課外授業を実施し、英語への意欲を高め、異文化を体験することにより、広い視野で物事を捉え、国際感覚豊かな人材育成を目的としたチャレンジ事業です。

短期留学報告会

第57回女性の主張中央大会 沖縄県教育庁賞受賞

9月20日（日）沖縄県女性連合会会館において、女性の主張中央大会が開催されました。大会では、北部地区本部町女性連合会代表 高﨑春野さんが県教育庁賞を受賞し、9月25日（金）本部町役場において受賞の報告に訪れました。

地域には、青少年問題、少子高齢化社会、福祉、地球環境保全等々社会課題が山積しており、この課題を解決するため学習と実践を積み重ね、自らの能力開発と女性の地位向上を図り、組織の活性化を目指す主張大会でした。

沖縄県教育長賞受賞

本部中学校道の駅アイデア発表会

9月10日（木）もとぶ文化交流センターにおいて、地域活性化案として本部中学校生が道の駅アイデア発表会を行いました。

本部中学校代表3組が地域活性化について話し合った内容をノートパソコンにまとめ発表しました。また、真剣に発表し、他の人の発表も聴くことで、自分の将来の「生き方」に向き合いながら、自分たちの町について考えます。

「～キッズスペース～の利点と課題」「輝け僕らの本部町 ペットを共に、ペットにふれ合う」「道の駅から考える 観光」の発表がありました。

道の駅アイデア発表

消防だより

訓練の様子は公式インスタグラムへ！

救急車の判断に迷ったら？

「家族の様子がなんとなくおかしい」、「子供の具合が悪いけど病院に行ったほうがいいのか」こんなとき、ぜひ知っておいていただきたいのが「おきなわ#7119電話相談」、「子ども医療電話相談事業（#8000）」です。

「#7119」は、急なケガや病気で救急車を呼ぶべきか迷ったとき、医師や看護師からアドバイスを受けられる電話相談窓口です。※通話料はかかりますが、携帯電話・固定電話から、24時間365日相談無料でどなたでもご利用いただけます。

「#8000」は、休日・夜間に子供の症状の対処法や病院受診について、小児科医師や看護師からアドバイスを受けられる電話相談窓口です。平日19:00～翌朝8:00 土日・祝日24時間対応。

沖縄県ホームページ

#7119　#8000

問 本部町今帰仁村消防組合　本部消防署 ☎0980-47-7119　今帰仁分遣所 ☎0980-56-1119

令和8年度沖縄県青年農業士・指導農業士及び女性農業士認定式

9月4日（金）沖縄県庁講堂において沖縄県青年農業士・指導農業士及び女性農業士の認定式が開催されました。本町から下記の農業者の皆さんが農業士として認定され、沖縄県知事より認定証が授与されました。

農業士の認定は、これまで培ってきた優れた農業経営の実績を生かし、地域農業の発展に多大な貢献をされてきた方に対して認定されます。

- 名誉指導農業士：**具志堅 力** 氏　（写真前列左）
- 名誉女性農業士：**並里 哲子** 氏　（写真前列右）
- 指導農業士：**平良 哲** 氏　（写真後列左）
- 女性農業士：**川野 あかり** 氏　（写真後列右）

広報もとぶ10月号 誤記載のお詫びと訂正

P3 渡口さま子ども子育てゆいまーる基金へ寄附

（誤）具志堅行政区に50万円→
（正）備瀬行政区に50万円
（誤）金城 具志堅区長→
（正）喜屋武 備瀬区長

関係者の皆さまに深くお詫びして訂正いたします。

喜屋武 備瀬区長に手渡す渡口さま

株式会社ジャパンエンターテイメントと災害時における相互連携及び防災協力に関する協定を締結しました

9月1日（火）に、株式会社ジャパンエンターテイメント（ジャングリア沖縄）、名護市、今帰仁村、本部町は、災害時における相互連携及び防災協力に関する協定を締結しました。協定内容については、一時避難場所の提供、温浴施設を活用した生活支援、災害時における電源提供といった支援内容となっています。

今後とも企業と自治体が手を携え、町民や観光客の皆さまが安心安全に過ごせる環境を構築していきます。

協定を結んだ（左から）ジャパンエンターテイメントの加藤健史代表、久田浩也 今帰仁村長、渡具知武豊 名護市長、平良武康 本部町長

アスリートもとぶっ子

第30回山浩旗JRベースボールトーナメント（第1回名護市長杯争奪）

8月29日～9月13日

高学年の部

準優勝 本部少年野球クラブ Aパート
敢闘賞　渡口 晴太
打撃賞　伊是名 歩夢

低学年の部

準優勝 本部少年野球クラブ Bパート
敢闘賞　新里 琉樹
打撃賞　平安山 良球
打撃賞　新城 大羽

第13回本部地区少年健全育成軟式学童野球大会

9月12日～10月4日

優勝 本部少年野球クラブ
殊勲賞 渡口 晴太
打撃賞 村川 清

「SNS 気づかぬうちに はまる罠（わな）」子ども向け防犯標語

令和7年度 本部町決算報告

令和7年度の歳入歳出決算認定が、去る**10月5日**に本部町議会において認定されましたので、
そのあらましをお知らせいたします。

令和7年度 歳入歳出決算額

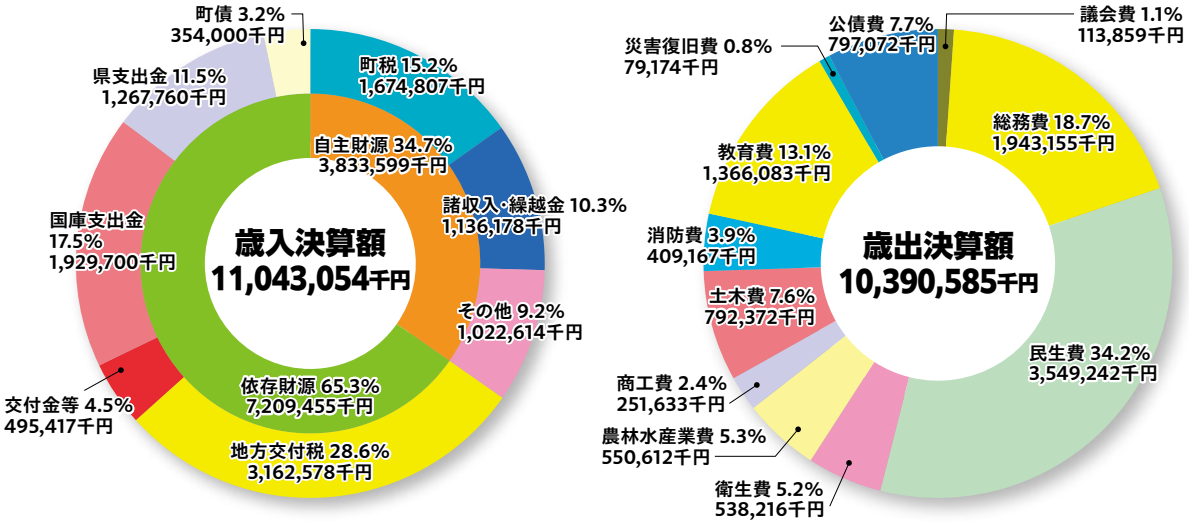
会計区分			決算額	前年度比較	
				増減額	増減率
一般会計		歳入	11,043,054 千円	514,249 千円	4.9%
		歳出	10,390,585 千円	555,090 千円	5.6%
歳入歳出差引			652,469 千円	- 40,841 千円	
特別会計	国民健康保険特別会計	歳入	2,035,286 千円	14,766 千円	0.7%
		歳出	1,959,147 千円	- 6,701 千円	- 0.3%
	歳入歳出差引		76,139 千円	21,467 千円	
	後期高齢者医療特別会計	歳入	195,129 千円	15,132 千円	8.4%
		歳出	193,994 千円	14,991 千円	8.4%
	歳入歳出差引		1,135 千円	141 千円	
下水道事業会計	収益的	歳入	637,125 千円	34,926 千円	5.8%
		歳出	645,570 千円	131,041 千円	25.5%
	資本的	歳入	120,387 千円	- 96,390 千円	- 44.5%
		歳出	207,375 千円	- 111,944 千円	- 35.1%
水道事業会計	収益的	収入	570,600 千円	20,929 千円	3.8%
		支出	453,487 千円	- 2,321 千円	- 0.5%
	資本的	収入	581,091 千円	353,474 千円	155.3%
		支出	653,893 千円	307,982 千円	89.0%

町債の残高状況

令和8年3月末人口：12,782人

会計区分	残高額	町民１人当たり残高
一般会計	6,978,377,975円	545,954円
下水道事業会計	626,853,325円	49,042円
水道事業会計	1,172,259,920円	91,712円

一般会計の内訳



※千円未満の数値を四捨五入しているため、若干合計数値が合わない場合がございます。

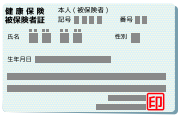
町民１人当たりに見る決算額

令和8年3月末現在の人口 12,782人で算出しています。

町民１人当たりに使われた主要経費

議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費
8,908円	152,023円	277,675円	42,107円	0円	43,077円
商工費	**土木費**	**消防費**	**教育費**	**災害復旧費**	**公債費**
19,686円	61,991円	32,011円	106,876円	6,194円	62,359円

町民１人当たりが納めた税金、保険税及び水道料金

町税	国民健康保険税※1	後期高齢者医療保険料※2	下水道料金※3	上水道料金※4
131,029円	75,038円	60,913円	6,271円	14,792円
				

※1 国民健康保険税については、被保険者数3,433人で算出しています。
※2 後期高齢者医療保険料については、被保険者数2,035人で算出しています。
※3 下水道料金については、水洗便所設置済人口7,044人で算出しています。
※4 上水道料金については、給水人口12,874人で算出しています。

用語説明

- **議会費**
  町議会議員の報酬や町議会の運営活動に使われる費用です。
- **総務費**
  町の全般的な管理事務経費であり、町税、戸籍、統計、広報、選挙、交通安全対策、コミュニティの推進、その他内部管理事務などに使われる費用です。
- **民生費**
  住民に一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費であり、高齢者や障がい者、乳幼児のための福祉などに使われる費用です。
- **衛生費**
  住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費であり、各種検診や予防接種、公害対策、ごみの収集・処理、リサイクルの推進などに使われる費用です。
- **労働費**
  雇用創出のために使われる費用です。
- **農林水産業費**
  農林水産業の振興や農道、漁港等の維持整備に使われる費用です。
- **商工費**
  商工業の振興、観光事業などに使われる費用です。
- **土木費**
  道路、公園、港湾、町営住宅等の維持整備などに使われる費用です。
- **消防費**
  消防、災害対策、救急活動などに使われる費用です。
- **教育費**
  教育委員会、幼稚園・小・中学校などの学校教育、文化・スポーツの振興などの社会教育に使われる費用です。
- **災害復旧費**
  道路や橋りょう、林道等が台風や豪雨などの災害で被災した時の復旧に使われる費用です。
- **公債費**
  町の借入金（町債）を返済する費用です。

本部町LINE公式アカウントでは、暮らしの情報や災害情報などをいち早くお届けしています

農業委員及び農地利用最適化推進委員の就任について

農業委員

9月臨時議会において、第19期本部町農業委員の選任同意が可決され、10月1日付で6人が就任しました。委員の互選により、会長に高良久氏、職務代理に伊佐常雄氏が選任されました。任期は令和8年10月1日～令和11年9月30日となっています。

会長　高良 久

職務代理　伊佐 常雄

委員　大城 綱徹

委員　渡久地 真吾

委員　座覇 芳美

委員　平良 哲

農地利用最適化推進委員

農業委員会による公募・推薦の結果、下記の5人が農地利用最適化推進委員に就任しました。

同委員は、農業委員会と連携し、農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等に向けた活動に取り組んでいきます。任期は令和8年10月1日～令和11年9月30日となっています。

委員　崎浜 淳

委員　古場 秀徳

委員　太田 守一

委員　知念 貢

委員　川野 あかり

図書室だより

本の紹介（一般）

【タイトル】「六人部屋の十三年間」
【著者】頭木弘樹　【出版社】晶文社

13年の間、病気で入退院を繰り返した著者が出会った同室の患者や医師・看護師、自身のつらい闘病体験について軽快に書かれており、家族や自分が入院した経験のある人は共感し、今後入院する時には参考になるエッセイ。

令和８年度 本部町運動教室

「運動はめんどう…だけどそろそろ本気で運動しないと」と頭では分かっていても中々始められない方に、生活習慣チェックテストを用いて正しい運動習慣と健康づくりの第一歩をぜひ一緒に始めてみませんか？

場所		もとぶ元気村 （健康科学財団ウェルネスセンター）
講師		今西 結子
実施日	11月クール	午後1時30分～3時 ※午後1時15分より受付 11月2日（月）・9日（月）・16日（月）・ 23日（月・祝）・30日（月）
	12月クール	午前10時～11時30分 ※午前9時45分より受付 12月2日（水）・9日（水）・16日（水）・ 23日（水）・30日（水）
実施内容	11月クール	インボディ測定、健康講話、 有酸素運動とストレッチ
	12月クール	インボディ測定、健康講話、 有酸素運動とバランス運動
		※各クールの1日目はインボディ測定・体力測定・健康講話を行うため、実際の運動は2日目からとなります
定員		各クール12名 ※お1人様1クールの参加となります（月5回で1クール）
料金		無料
持ち物		動きやすい服装、タオル、飲み物（水でお願いします）
予約		事前予約が必要です

問 健康づくり推進課　☎0980-47-5602

11月30日（いいみらい）は「年金の日」です!!

厚生労働省では、「国民お一人お一人、「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11月30日（いいみらい）を「年金の日」としています。この機会に、「ねんきんネット」でご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」では、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金見込額の試算をすることもできます。また、持ち主不明記録検索では、現在持ち主が分からなくなっている年金記録を「ねんきんネット」上で検索できます。

詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧ください。

本部町育英会奨学生募集

【申込資格】
①本部町に住所を有する者
②経済的理由により修学が困難な者
③学校教育法に定める大学・短大・高等専門学校（第4年以上）・専修学校（修業年限2年以上）に在籍する者

【申込書配布・受付期間】
11月4日（水）～12月18日（金）
午前8時30分～午後5時15分まで
※土日・祝日・平日 正午～午後1時除く

【貸付金額】
［月額貸付］
県内の学校：月額2万5千円以内（無利子）
県外の学校：月額3万円以内（無利子）
［入学準備金］
50万円以内（無利子）※入学年度のみに限る

問 本部町育英会事務局（役場総務課内）
☎ 0980－47－2101

令和8年生活のしづらさなどに関する調査（全国在宅障害児・者等実態調査）

本部町では厚生労働省の委託を受け、令和8年生活のしづらさなどに関する調査を実施します。調査員が対象地区の各世帯に伺いますので、ご協力をお願いします。

【調査の目的】
障がい者施策の推進に向けた検討の基礎資料とするため、在宅の障がい児・者等の生活実態とニーズを把握することを目的としています。

【調査の対象】
全国5,578国政調査地区にお住まいの在宅の障がい者などが対象となります。そのうち本部町は、1地区が調査対象となります。

【調査対象者】
障がい者手帳（身体障がい者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）をお持ちの方、難病等患者、長引く病気やけがにより生活のしづらさがある方。

【調査方法】
本部町が交付した調査員証を持った調査員が、11月下旬までに対象地区の各世帯を訪問し、調査対象者がいる場合は調査票を手渡し、記入および郵送による返送を依頼します。調査票は、原則として調査対象者本人が記入します。なお、必要に応じて代筆など適切な記入支援を行います。

問 福祉課 福祉班　☎ 0980－47－2165

令和9年度 スクールバス運転委託業務の募集について

【業務内容】
スクールバスによる町内園児児童生徒の運送

【業務期間】
令和9年4月～令和10年3月（契約更新の相談可）
※夏休み期間中の1ヵ月は原則休み

【時間】
平日の午前7時から午後7時まで間の7時間45分
①登校時：午前7時～8時30分
②下校時：午後1時30分～午後7時の間
③その他：学校（園）の校外学習にかかわる運送

【委託料】
月額217,587円の11ヵ月（夏休み期間中の1ヵ月分は支払なし）

【募集人数】1名

【必要な資格など】大型自動車第一種免許

【申込方法】
◎必要書類：履歴書（写真貼付）・運転免許証コピー…1部
◎提出場所：本部町教育委員会（役場2階）
※必要書類提出後、後日面接を行います。
※提出していただいた履歴書については返却しませんのでご了承ください。

問 本部町教育委員会　☎ 0980－47－2206

令和9年度 町営住宅の空家待ち入居者募集

下記のとおり町営住宅の空家待ち入居候補者を募集します。
なお、令和9年度に発生する空家を見込んで入居順位を決めるものであり、必ずしも入居できるものではありませんのでご了承ください。

【申込用紙配布及び受付期間】
11月24日（火）～12月11日（金）
午前9時～午後5時まで
（正午～午後１時及び土日・祝日を除く）

【申込用紙配布及び受付場所】
本部町役場 2階 建設課

【申込方法】
所定の申込用紙に所得証明書・住民票謄本・町税完納証明書・資産証明書（無資産証明書）その他必要書類を添えてお申し込みください。

【入居順位】
公開抽選により待ち順を決定します。
※1年間有効（令和9年4月1日～令和10年3月31日）

【家賃】
世帯所得に応じ個々に算定し決定します。
※応募対象要件については、窓口にてお問い合わせください。
申込者または同居者が暴力団員などと判断された場合は、入居できません。

問 建設課 都市住宅班　☎ 0980－47－2111

「夕暮れに 命を守る 反射材（夕方や夜間の対策）」高齢者向け交通事故防止標語

本部町「親子de標語」～親子で言葉さがし～

本部町人間力向上推進委員会と本部町青少年健全育成協議会は、「あいさつ」「スマホの付き合い方」をお題に標語を募集しました。この取り組みは、お題のことについて大切さを確認するとともに、親子が言葉を探し合う時間を各家庭につくることをねらいとしたものです。参加した皆さまには、沖縄ハム総合食品会社（オキハム）様からご寄贈いただいた「ジューシーの素」と図書券を参加賞として贈りました。町内5校の28家庭から49作品が寄せられ、審査の結果、次の皆さまが受賞しました。

【小学生の部】

最優秀賞

「スマホ置き 目と目を合わせて 話そうよ」
古堅 愛花（本部小3年）

優秀賞

「『おはよう』と うれしいきもち こうかんこ」
荒崎 澪（伊豆味小1年）

優秀賞

「部屋でSNSよりS（外で）N（仲間と）S（スポーツを）」
當山 ねいろ（上本部小5年）

【中学生の部】

最優秀賞

「『おはよう』で 運命さえも 動き出す」
武方 さつき（本部中3年）

優秀賞

「声で創ろう 孤独をなくす 僕達の未来」
具志堅 理来（伊豆味中3年）

優秀賞

「通知オフ 心も体も ひと休み」
比嘉 南碧（伊豆味中1年）

第23回 琉球國民謡コンクール

新人賞受賞

【開催日】8月23日（日）
【主催】琉球國民謡協会

写真左から
甲斐 椿乃（ちの）さん（伊豆味小5年）
島袋 琉煌（りゅうあ）さん（本部小5年）
島袋 愛瑠（うる）さん（本部小4年）

企画展「ハロビア・アンモナイト展」

本部町に産する中生代三畳紀後期の地層「今帰仁層」に含まれるハロビア（二枚貝）、アンモナイト（イカやタコの仲間）などの化石を中心に、地殻変動や、本部半島の地質や、アンモナイト化石そのものに関する展示をします。

【日時】
10月27日（火）～
12月13日（日）
午前9時（開館）～午後5時
（月曜・祝日休館）

【場所】
本部町立博物館
町民ギャラリー

入場無料

カレンダー 2026年11月

1	日	
2	月	体操サークル（具志堅区）
3	火	文化の日
4	水	買い物支援（合同会社健堅）
5	木	買い物支援（具志堅区）
6	金	
7	土	
8	日	具志堅区敬老会（具志堅区）
9	月	体操サークル（具志堅区）
10	火	
11	水	買い物支援（合同会社健堅）
12	木	買い物支援（具志堅区）
13	金	
14	土	福祉まつり（文化交流センター）
15	日	
16	月	体操サークル（具志堅区）
17	火	
18	水	買い物支援（合同会社健堅）
19	木	買い物支援（具志堅区）
20	金	第42回もとぶ展オープンセレモニー（文化交流センター）
21	土	第42回もとぶ展（文化交流センター）
22	日	第42回もとぶ展（文化交流センター）
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	買い物支援（合同会社健堅）
26	木	買い物支援（具志堅区）
27	金	休館（文化交流センター図書資料室）
28	土	第41回北部地区アンサンブルコンテスト（文化交流センター）
29	日	
30	月	体操サークル（具志堅区）

LINE 友だち募集中!

カレンダー 2026年12月

1	火	
2	水	買い物支援（合同会社健堅）
3	木	買い物支援（具志堅区）
4	金	
5	土	
6	日	組踊公演（文化交流センター）
7	月	体操サークル（具志堅区）
8	火	
9	水	買い物支援（合同会社健堅）
10	木	買い物支援（具志堅区）
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	体操サークル（具志堅区）
15	火	
16	水	買い物支援（合同会社健堅）
17	木	買い物支援（具志堅区）
18	金	
19	土	科学技術体験（文化交流センター）
20	日	科学技術体験（文化交流センター）
21	月	体操サークル（具志堅区）
22	火	
23	水	買い物支援（合同会社健堅）
24	木	買い物支援（具志堅区）
25	金	
26	土	もとぶ観光文化フェスタ（文化交流センター）
27	日	休館12/27～R9 1/4（文化交流センター図書資料室）
28	月	休館（文化交流センター図書資料室） 体操サークル（具志堅区）
29	火	休館（文化交流センター図書資料室）
30	水	休館（文化交流センター図書資料室）
31	木	休館（文化交流センター図書資料室）

本部町ちゅらまちづくり応援基金 ふるさと納税

令和8年9月1日～令和8年9月30日分 | 件数619件 総額34,588,500円

ご寄附 ありがとうございました

11月・12月のマイナンバーカード時間外・休日交付、申請窓口の開設について

時間外・休日交付、申請窓口は右記の通りです（マイナンバーカードの申請、交付、更新、暗証番号の再設定などの手続きが可能です。交付に関しては予約制となっております。申請は予約の必要はありません。お仕事帰りにでもお立ち寄りください）。

予約・問 住民課 戸籍住民班
☎0980－47－2102

	11月	12月
時間外交付 毎週火曜日 午後5時30分～7時	2日（月）※、10日、17日、24日 ※11月3日が休庁のため2日へ	1日、8日、15日、22日
休日交付 毎月第2土曜日 午前9時30分～11時30分	14日	12日

本部町でマイナ保険証が使える医療機関
令和8年9月30日現在

- 病院 もとぶ記念病院 もとぶ野毛病院 やんばるキッズファミリークリニック やまだクリニック
- 歯科 本部マリン歯科　もとぶ歯科医院　らいおん歯科
- 薬局 ふく薬局もとぶ店　アイン薬局美ら海店　ぱいん薬局もとぶ店　もとぶ薬局

11月は国保税5期・後期高齢5期の納付月です

納付期限：令和8年11月30日

11月の夜間納税相談日

令和8年11月26日（木）
午後5時30分～7時30分

※毎月25日実施（25日が休日・水曜日であれば翌平日）※状況により中止になることがあります。※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。※11月は国保税4期・後期高齢4期・町県民税3期未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納が続くと延滞金も発生しますので、期限内の納付をお願いします。

【相談できる税】●固定資産税 ●町県民税 ●国民健康保険税 ●軽自動車税（種別割） ●後期高齢者医療保険料

問 健康づくり推進課　☎0980－47－2701
住民課　☎0980－47－5629

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

11月の和風月名（和名）は寒さの訪れを表す霜月（しもつき）だよ

広報もとぶ 第452号
編集・発行／本部町企画商工観光課 〒905-0292 沖縄県国頭郡本部町字東5番地 TEL0980-47-2702 ホームページアドレス https://www.town.motobu.okinawa.jp/ メールアドレス motobu@town.motobu.okinawa.jp
印刷／光文堂コミュニケーションズ（株）TEL 098-889-1131

友寄ヨシ子さん100歳祝い！

9月16日（水）石川の自宅で平良町長から祝状を受け取った友寄ヨシ子さん。家族15名が集まり賑やかにお祝いをしました。

友寄ヨシ子さんは「総理大臣、沖縄県知事、本部町長から3枚も賞状をいただき、ありがとうございます」と語り、家族からは「オバーすごいね～！」と祝福されました。

今年度、本部町では19名の方が100歳を迎えられ（男性4名、女性15名）最高齢の方は107歳です。

100歳祝い

道の駅「（仮称）もとぶオアシス」起工式

9月10日（木）大浜多目的広場において、道の駅「（仮称）もとぶオアシス」起工式が行われました。

本部町では農水産物をはじめとする地域の恵みを届けるとともに、地域住民や観光客が集い、本町の魅力を町内外へ発信する新たな拠点となることを進めています。本部町が進める新たな地域拠点づくりの第一歩を広く発信する起工式となりました。

外観（完成イメージ）

鍬入れ

もとぶ産シークヮーサー果汁初しぼり式

9月10日（木）もとぶウェルネスフーズ株式会社（長濱徳勝代表取締役社長）の工場（字豊原）で、もとぶ産シークヮーサー果汁初しぼり式が行われました。

本式では、シークヮーサーの魅力や品質を広く発信するとともに、生産者、加工業者、関係団体などが一堂に会し、もとぶ産シークヮーサーのブランド力向上及び消費拡大を図ることを目的としています。長濱社長は「今まで廃棄処分していた果皮、ふくろ、種を有効活用するため、本部町が推奨している『もったいない精神』で果皮を活用した『まるごとシークヮーサーぬれアンダギー』の販売に着手しました。今後も種を活用した商品開発を研究しており、沖縄シークヮーサーのために協力をお願いしたい」と語りました。

長濱社長のあいさつ

選別

まるごとシークヮーサーぬれアンダギー新商品発表記者会見

9月9日（水）本部町役場において、新商品 まるごとシークヮーサーぬれアンダギー発表記者会見が行われました。

本町の特産品である「シークヮーサー」で本町は沖縄県戦略品目拠点産地に認定されており、町をあげて生産振興とブランド化に積極的に取り組んできました。その一方、豊かな栄養と香りを持ちながらも未利用資源となっていた「果皮」の利活用が長年の課題となっており、そこで、この課題を解決した「まるごとシークヮーサーぬれアンダギー」は本部産シークヮーサーの果皮を使用し、行政、生産者、事業者が連携し開発した自信作の新商品です。美ら海水族館、もとぶかりゆし市場で販売されます。

まるごとシークヮーサーぬれアンダギー

新商品発表記者会見